



月日			月 日		月 日			
経過			当日(治療後)		治療後1日目			
目標			安静度が守られる 治療後の併発症状が軽減され、苦痛の緩和ができる		治療後の併発症状が軽減され、苦痛の緩和ができる			
検査					採血(CBC・P - 1・CRP) 腹部X - P(正)			
食事			・絶食 ・帰宅3時間後より飲水可		Dr. 確認			
					摂取量			
					昼		夕	
BT	P	BP	帰宅時		準	深	日	準
41	180	180						
40	160	160						
39	140	140						
38	120	120						
37	100	100						
36	80	80						
35	60	60						
34	40	40						
33	20	20						
腹痛								
嘔気								
嘔吐								
倦怠感								
動脈触知								
穿刺部(疼痛 出血・腫脹 皮膚変色)								
下肢(しびれ 疼痛・冷感 チアノーゼ)								
尿量・尿回数								
便回数								
処置 ・ 記録			帰宅4時間後に圧迫解除・消毒(Dr.)		6時に穿刺部消毒(Ns.)			
点滴			ソリタT3 200ml + アドナ100mg1A + トランサミン1g1A アミノレバン500ml ポタコールR500ml + アデラピン9号 2A 強ミノC40ml IV ガスター1A + 生食20ml IV セファメジンキット1g		× 2 × 2 EL3号500ml			
約束指示			発熱時 ・ボルタレン座薬(25・50)mg ・メチロン1A IM ・ロピオン(1/2・1)A + 生食20ml IV 疼痛時 ・ボルタレン座薬(25・50)mg ・ソセゴン(7,5・15)mg IV ・ロピオン(1/2・1)A + 生食20ml IV 嘔気時 ・プリンペラン1A IV ・アタP25mg IV ・カイトリル1A + 生食20ml IV (2回/日まで) 不眠時 ・レンドルミン1T P.O					
行動			指示通り ・穿刺側の屈曲は圧迫解除まで不可 ・帰宅2時間後よりギャッチアップ20度まで可 ・消毒後バルーンカテーテル抜去し、トイレ(洋式)・洗面のみ可(正座など下肢が屈曲するような姿勢をとらず トイレ・洗面以外はなるべく臥床とする) ・翌朝6時に消毒し出血しなければ制限無しとする		指示変更 *下記へ内容記載			
清潔 説明			清拭		清拭			
内服確認			血糖降下剤(有・無)  スライディングスケール(有・無)		内服再開 (有・無)  血糖降下剤(有・無) *下記へ内容記載 スライディングスケール(有・無)			
バリエーション								
署名								